

一般質問通告事項一覧表

平成22年 第3回 倶知安町議会定例会

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
1	阿部 和則	町長！2期目には何を するんですか？	<p>最近の町長の挨拶の中で、大変興味深い言い回しがあります。わが町の財政状況を人の体に例えて、「今までは入院患者だったけれど、ようやく退院できた」、「さあ！これからやるぞ！」4年前に町政を引き継いだ時、財政は火の車だった。今は借金も30億円減らしたし、貯金も10億円に増やした。1期目は財政健全化を最優先に取り組んで来たけれど、2期目は福島らしい政策を打ち出していくんだ。すなわち、実質的な「出馬宣言」と受け止めるのですが、それによろしいのか、冒頭、明確にお答えください。</p> <p>さて、重要なのは「さあ！これからやるぞ」の中身です。私は景気対策、商工業の振興策についてお伺いいたします。平成19年度の「商業統計調査」によると、10年前と比べて事業所数が256から211に、従業者数が1,590人から1,380人に減少。販売額にいたっては、913億円が405億円と半分以下になってしまっています。商店街、飲食店街は、新幹線駅周辺を形成する大事な地域であり、わが町独自の観光スタイル（コンドミニアム利用の長期滞在型観光）のダウンタウンとしても欠かせない地域であります。その地域が存亡の危機にあります。</p> <p>建設、土木の“工”についても、北海道開発予算が1997年の1兆59億円をピークに減り続け、今年度は4856億円。北海道の公共事業も2002年度に5451億円あったのが、今年度は2385億円といずれも半分以下に落ち込んでいるのです。金融機関の一般向け貸出量の30%を“工”が占めており、地方の金融機関にとっても大きな問題となっています。国は戸別所得補償政策を、農業から林業、水産業にまで広げようとしていますが、商工業者にはその動きはありません。わが町の土木費は平成19年、20年と人件費分を除き7億4千万円だったのが、21年、22年は10億7千万円と幾分増えているものの景気を押し上げるまでには至ってはおられません。</p> <p>商店も飲食店も一般の会社も建設業も、全部売り上げが半分以下に縮小してしまったわが町の経済をどう立て直すのか？町長のご認識と具体的な政策をお聞かせください。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
2	阿部 和則	議会と行政は協働作業を - 阿久根市のようになってはいけません	<p>最近、議会と首長の間で対立がおきています。名古屋市、阿久根市、森町などです。いずれも争点に共通点があります。まず、相互に不信感があること。首長の提案を議会が拒否した為、首長側は公務員の厚遇問題や議員不要論など、世論受けしやすい問題を持ち出し、市民、町民の支持を得ようとしている事などです。</p> <p>昨年、経済建設常任委員会がまとめあげた「リフォーム補助制度」は、町内に1億3千万円の事業量を作りました。「プレミアム商品券事業」も商店街の活性化や町民の暮らしに役立っています。いずれも最初は行政が消極的だった事業です。一方で“ただ補助金”に飛びついた「じゃがりん号」は毎日、空バス運行です。施策とそれに伴う予算は行政側の仕事などと既得権を振りかざしては、時代遅れだと思います。行政も議員も一緒になって町民の為の事業を立ち上げる。すなわち議会と行政の協働作業です。委員会提案でも議員提案でも良いものは取り入れる。所管の委員会に施策の説明をする前に、せめて新規事業、重要な事業については構想の段階から一緒に考える。そのような協働の場が必要です。議会と行政の新しいあり方を提案したいのですが、町長はどう判断されますか？</p>	町長	
3	”	35人学級実現で適正配置計画に影響はでるのですか？	<p>先月、8月27日に文部科学省が発表した「教職員定数改善計画案」によりますと、8年間をかけて小学校の1、2年生学級を30人定員、小学校3年生以上中学生までを35人定員とするとあります。このことは、現在小学校の適正規模、適正配置を審議しようとしている議論に大きな影響を及ぼすこととなりますが、40人定員の現在とどの点が変わってくるのかを説明願います。特に存続させる学校数に与える影響について重点的に説明ください。</p>	教育長	
4	三島 喜吉	福島町政2期目への挑戦について	<p>福島町長が民間町長として町民の期待を一身に背負って「俱知安町の未来、みんなと一歩一歩」をキャッチフレーズに掲げ、初当選して以来早くも4年が経過しようとしております。この中で町財政も大変厳しい状況にあり、それに加え国政において昨年政権交代があり大変不透明な中での町政での舵取りではなかったかと推察しておりますが、この4年間を振り返っての総括をお伺いしたいと思います。 (次頁へ続く)</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
(4)	三島 喜吉		<p>(前頁より)</p> <p>また、来年1月に任期満了を迎えることとなりますが、今後の2期目への挑戦について町長の意気込みをお伺いしたいと思います。</p> <p>福島町長として今後の俱知安町のあるべき姿・未来をどのように描いておられるか、また最近特に若い方々の町づくりへの参画や審議会等への参加が目立ってきておりますし、若いエネルギー - がどんどん前に出てきているのを見る機会が多くありますが、町長の人づくりと町づくりについての考え方をお聞かせ頂きたいと思っております。</p> <p>また、最近担い手不足といわれている農業であります、俱知安町においては徐々に増えてきている傾向にありますが、俱知安町の基幹産業である農業の担い手対策、そして振興対策についてお伺いしたいと思います。</p>	町長	
5	"	地域医療と医療体制について	<p>地域医療を取り巻く状況はいっこうに改善せず、俱知安厚生病院においても昨年度の財政状況が赤字との話がでてきております。また、6月から厚生病院の消化器科の担当医師3名が退任される状況であるとの報告をも受けておりますが、消化器科が廃科されるのではないかとこの話を町内で聞くことがありますし、患者の皆さんが不安になっているのも事実であると思っております。現在での後任の医師の状況そして受診患者の多い消化器科の今後についてお伺いしたいと思います。</p> <p>また昨年度は山麓町村で救急医療分について1億2千万円の財政支援がなされましたが、昨年度の厚生病院の財政決算状況と医療機能検討協議会での協議についてお伺いしたいと思います。</p>	町長	
6	"	平成22年農作物の作況について	<p>今年は異常ともいえる春の悪天候で農作業が大変遅れてスタートしましたが、6月から天候に恵まれて作物の遅れは例年並に回復しておりました。しかし7月から113年ぶりともいわれた異常高温が続き、それに引き続き多雨にみまわれ、寒冷地作物である馬鈴薯等は大きな品質の低下をきたしている状態にありますが、今年の農作物の(次頁へ続く)</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
(6)	三島 喜吉		<p>(前頁より)</p> <p>作況状況についてお伺いしたいと思います。</p> <p>また作況状況によっては、農家経済が大変になると予想されますが、町としての対応をお伺いしたいと思います。</p>	町長	
7	鈴木 保昭	福島町政の評価	<p>福島町政は民間出身の町長として大いなる改革を期待したがこの四年間の町長としての総括を</p> <p>二期目の町政を担うつもりならどのような町にしたいのか、明確にすべきです。</p> <p>明確な自分の言葉でお伝え願いたい。</p>	町長	
8	〃	自分たちがやってきた仕事を見直す機会	<p>教育委員会の所管事務に係る自己点検・評価が提出されました。</p> <p>担当課長より</p> <p>「今回、この報告書をまとめまして、報告書の中にも記載させていただいたのですが、この評価自体、私たち原課で自分たちのやっている事業について評価をしたわけなのですが、その評価につきましては、甘さがあったというふうに思われる部分もございました。ただ、このように経験することによって、昨年自分たちがやってきた仕事はどうだったのか見直す機会にもなりまして、それがまた今年度の事務、それから次年度に向けて、どのように取り組んでいけばいいのかということ、また、改めて点検する機会にもなったとは考えております。</p> <p>それから、教育委員会議の中でも、ちょっとご意見を、お話しが出ていたところなのですが、この評価の仕方についても、さらに次年度に向けた見直しが必要な部分、また、統一的な考え方で整理をしなければ(次頁へ続く)</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(8)	鈴木 保昭		<p>(前頁より) ればならない部分というのも出てきているように思っておりますので、次年度の評価の時には、その辺の改善を含めて検討した中で取り組んでいきたいと考えております。」</p> <p>このようなコメントが所管委員会でありました。 このコメントを聞き、私は感激しました。 他の部署でも所管事務に係る自己点検・評価を早急を実施すべきかと思えます。</p>	町長	
9	〃	地域の魅力をイメージアップ	<p>「地域C I」には、「行政(役場)」のイメージアップをはかる「自治体のC I」と「地域全体」のイメージアップをめざす「地域C I」</p> <p>「地域C I」の目的・ねらいとしては、「地域全体の魅力化・イメージアップ」「親しまれる行政づくり、イメージアップ」</p> <p>地域が取り組む「C I」は、その地域を良くすることとそのイメージを向上させることが主眼であり、他の地域と異なるという「個性づくり」はその手段となっています。</p> <p>このような「地域C I」に取り組む市町村は、全国に増えてきており、倶知安町においても積極的な取り組みが必要と思われれます。</p>	町長	
10	〃	届くのが楽しみになる 広報「くっちゃん」に!	<p>広報担当者が日夜作り上げている広報「くっちゃん」ですが、最近ページ数が少なくなり特集記事もお役所的になりがちですが、町民は読んでいて暖かい気持ちになれるような素晴らしい広報紙を期待しています。</p> <p>企画力、レイアウトデザイン、紙面構成、編集など、すべてにおいて毎月充実した作りを見せ、まちの総合情報誌としての役割を果たすべき。(次頁へ続く)</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(10)	鈴木 保昭		<p>(前頁より)</p> <p>予算的に極端に削減しているのでは</p> <p>たくさんの住民にとって広報紙は唯一、行政（役場）との接点であるからして、広報を楽しみにしている。</p> <p>限られた期間と予算内で、通年にわたりトップクオリティーの広報紙を生み出す大変さは私も知っています。広報「くっちゃん」が住民に誇りであることを願い、同時にその編集手腕と広報魂に心から敬意を表しています。</p>	町長	
11	〃	職員の職務執行のあり方をはじめとする内部統制システムの整備の決定等を長に義務付け、責任を明確化する	<p>監査制度の見直しの方向性について</p> <p>「自治体監査を厳格化」と総務省の地方行財政検討会議の第2分科会の第4回目の会議が7月22日に開催されています。主な審議事項は監査制度の見直しの方向性についてですが、総務省からたたき台も示されています。</p> <p>倶知安町は今後どのような対処をするのか。</p>	町長	
12	〃	冬期間でも安心して離発着できるドクターヘリポートの設置を	<p>ドクターヘリの導入により、医師による速やかな救命医療の開始とあわせて、適切な高度専門医療への迅速な搬送が可能となり、救命率の向上及び後遺障害の軽減を図ることができ大きな成果であります。</p> <p>昨年のドクターヘリの倶知安町の出動は52件 そのうち二十数件が冬期間であり、ヘリは積雪の状態のなかで開発駐車場・除雪センター・自衛隊などを使用しています。</p> <p>保安上の問題からも薄暗い時も目印となる照明があり何よりも除雪（ロードヒーティング）されている専用の臨時離着陸場の設置が急務であります。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
13	鈴木 保昭	倶知安高校90年の伝統のなかで・進学にも就職にも有利な単位制	<p>倶知安高校は今年から普通単位制に移行しました</p> <p>従来の学年制の高校では、各学年で学ぶ科目はほとんど指定されていて、自分で選択できる科目は多くありません。</p> <p>一方、単位制高校では、必ず履修しなければならない科目（必修科目）もありますが、多くは選択科目の中から学ぶ科目を自分で決めることとなります。3年間で卒業に必要な単位を修得し、卒業します。</p> <p>選択が増えることによって、</p> <p>自分の個性をより伸ばすことができる 主体的に考えて学習する力を養うことができる 進路目標達成のための学習が能率的にできる</p> <p>「生徒の主体的な選択を尊重し、生徒一人ひとりの個性や適性に合った教育ができる」という点が、単位制の最も良いところです。多くの選択科目の中から、自分の能力・適性、進路希望にあった科目を、幅広く選択できるということです。</p> <p>単位制では科目選択の幅が広がりますから、生徒が自分の進路等に最も適した教科・科目を選択して自分の夢の実現に向けて学習することができます。これにより「個性を伸ばす」「自立の精神、主体性を育てる」「進路希望を実現しやすい」等、例えば公務員を目指すならばじめからそのカリキュラムを選択するといったメリットが得られます。</p> <p>地元高校への進学は経済的にも他多くのメリットがありますが、教育委員会としてどのように考えるのか。</p>	教育長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
14	笠原 啓仁	リフォーム助成制度について	<p>4月1日にスタートした住宅リフォーム助成事業が活況を呈しています。7月2日の第5回臨時町議会で600万円の追加補正をしましたが、それも間もなく底が付きそうだとのことです。低迷が続く町内経済において久々の明るいニュースと言えます。そこで、以下の点についてご説明ください。</p> <p>4月1日から今日までの実績について このリフォーム助成事業については「冬期間の仕事確保」という重要な目的もあります。予算が無くなりしだい終わるというのではなく、年度いっぱい継続できるよう予算措置を講ずるべきと思いますが、いかがでしょうか。</p>	町長	
15	〃	旧労基署とハローワークの跡利用について	<p>労基署とハローワークが合同庁舎へ移転したことで、これまで使用していた両庁舎が空きました。今回の補正予算では旧労基署の庁舎を購入するための予算が計上されています。旧ハローワークが入っていた庁舎は本町所有のものです。あらためて、両庁舎の跡利用についてご説明ください。</p>	町長	
16	〃	国保会計の赤字解消策について	<p>前回の6月議会では国保会計の赤字解消策の基本方向として、2億円を超える国保税未納分の徹底回収、一般会計からの支援、最終的な不足分を被保険者に求めた場合は、税負担の激変緩和措置を講ずる、との3点が確認されました。</p> <p>先日の決算審査特別委員会では、この3本柱を軸に国保会計の赤字解消策を策定中との簡単な答弁がありました。あらためて、赤字解消策の内容についてご説明ください。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
17	笠原 啓仁	人事院勧告と本町職員の給与のあり方について	<p>8月10日、人事院は国家公務員の給与とボーナスについて勧告を出しました。以下の点についてご説明下さい。</p> <p>今回の勧告の概要について 人事院勧告は国家公務員の給与に対して行われるものであり、地方公務員の給与に対してのものではありません。地方公務員である本町職員の給与がこの勧告に準じなければならない理由はどこにあるのでしょうか。また、準じなかったとしたら何か問題が発生するのでしょうか。</p>	町長	
18	〃	厚生病院の経営状況について	<p>先日の決算審査特別委員会において町長から、「厚生病院からまた2億円の赤字補てんを要請されている」との発言がありました。その経過・内容についてご説明ください。</p>	町長	
19	〃	集合住宅におけるごみの集積場（ゴミステーション）の設置と管理について	<p>ごみの出し方などを含め一般家庭から出るごみの管理については、各町内会でも悩ましい問題です。まちづくり懇談会などにおいても、ごみの処理や管理についての質問、とくに集合住宅におけるごみの管理についての質問が多く出されていると聞きます。そこで以下の点についてご説明ください。</p> <p>「倶知安町廃棄物の減量及び適正処理に関する条例」の第18条第3項では「共同住宅の用に供する建築物で規則に定めるもの（以下「共同住宅」という。）の所有者（所有者以外にその共同住宅の管理についての権限を有する者があるときは、当該権限を有する者とする。）又は共同住宅を建設しようとする者は、当該共同住宅に係る家庭系廃棄物の集積場を設置するよう努めなければならない。」と規定しています。この規定でいう「共同住宅」とは、「住居戸数8戸以上を有するもの」と規則で定めています。本町の「共（次頁へ続く）</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
(19)	笠原 啓仁		(前頁より) 同住宅」における集積場の設置状況について。 共同住宅所有者に対する集積場の設置に向けた町としての取り組みについて。 集合住宅所有者が町条例に基づき集積場を設置する場合、その費用は誰が負担することになるのでしょうか。	町長	
20	〃	「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」について	今年5月、「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」が成立しました。この法律の概要と本町としての取り組みについてご説明ください。	町長	
21	荒野 洋子	雇用対策について	景気低迷が長引くなか、雇用問題は深刻さをましています。菅首相は「1に雇用、2に雇用、3に雇用」とその対策の重要性を強調していますが、本町においても雇用対策は重要課題であると思います。そこで、以下の点についてご説明ください。 今回、道からの補助金である「緊急雇用創出推進事業補助金」を「中国人観光受入態勢整備事業業務委託料」として支出しています。この支出が果たして補助金の趣旨である雇用創出に結びつくものなのかどうか。 今回の補助金に限らず、国・道からの雇用創出に向けた補助金を実効あるものにするための創意工夫が必要だと思いますが、いかがでしょうか。 今春、町内2つの高校を卒業した生徒の就職率と未就職者対策について。	町長	
22	〃	「くっちゃんナイト号」の運行について	「くっちゃんナイト号」に関し、以下の点についてご説明ください。 (次頁へ続く)	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(22)	荒野 洋子		(前頁より) 運営主体はどこになりますか。 昨年度の運行実績について。 運行に対する補助金額について。 先日の決算審査特別委員会で「ナイト号」の運行に対して昨年度、 国からの補助を受けたとの説明がありました。運行に対しては町 からも補助を受けています。補助金の二重受給になりませんか。	町長	
23	〃	「所在不明者」対策につ いて	高齢者の「所在不明」が社会問題化しています。本町としての対策 についてご説明ください。	町長	
24	磯田 龍一	異常気象に対応する安 全対策を	昨今は、異常気象による集中豪雨や突風、落雷、更には猛暑が続き、 住民の生活が危険にさらされています。 一時間の降水量が100ミリを超える、「ゲリラ豪雨」と言う言葉 が一般的になり「自分の地域は大丈夫だろうか」と住民の間には不安 の声が高まっています。 早急に、ハード、ソフトの両面から、具体的な対策を進めていかな ければなりません。 本町に於いても、災害が起きた時の、情報伝達体制、避難システム 等の対処マニュアルや、平時から町民に危険を知らせるハザードマッ プの整備、更にはそれらが、「ゲリラ豪雨」等を想定したものになっ ているか、早急に検討する必要があります。過日の二度の豪雨により 大小、41カ所の災害が発生しています。今回の集中豪雨は、従来 の予想を覆す異常な降水量によるものです。異常気象は常態化する との有識者の見解もあり、側溝や雨水管、土砂崩壊等、安全対策を改 めて点検整備する必要があります。更に農作物も、高温と湿害により、 馬鈴薯が多大の被害を受けています。変形(空洞)病気、腐敗等、圃 場によっては3~5割の品質低下になり、農家経済は深刻な状況に あります。今後に於ける取り組みと、当面の対応について町長のご見 解を賜ります。	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
25	磯田 龍一	参院選の投票に於ける実態と課題について	<p>第22回参議院通常選挙が、去る7月11日に執行されましたが、この選挙に於ける、本町有権者の投票行動の実態を、次の3点に渡りお尋ね致します。</p> <p>1) 期日前投票の今回と、過去最近2回の投票者数の推移</p> <p>2) 投票日の時間帯別実数及び投票率(7時から正午まで、正午から18時まで、18時から20時まで)</p> <p>3) 疑問票、無効票の内容と票数</p> <p>(資料を求めます。)</p> <p>以上を踏まえ、今後の投開票事務等の対応について、ご見解を賜ります。</p>	選挙管理委員長	
26	佐名木 幸子	誰もが長寿を喜べる社会構築に全力を!!	<p>高齢者の所在不明問題では、信じられないことが次々と明らかになっている昨今、直近の情報では不明高齢者は350人、北海道でも7名と、しかも長崎県では20歳になったままの戸籍が残っている等、これらの現実に愕然とすることばかりです。</p> <p>また、すでに死亡していることを知りながら、家族が年金の詐取事件も相次ぎ起きており、このままでは世界一の長寿国家がまやかしになりかねないと懸念されております。</p> <p>まずは、実態の早期把握が先決であり、倶知安町は現在正常であるとは伺っておりますが、これからは100歳に限らず80歳代からの面会が必要ではないかと考えますが如何でしょうか？</p> <p>全国的に個人情報保護の方針が自治体などによる本人の直接確認を鈍らせているとの指摘もある中で、家族間のつながりの希薄化が想像以上に進んでおり、今後世帯構成は「単独世帯」が最も多くなると(次頁へ続く)</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(26)	佐名木 幸子		<p>(前頁より) 推計されています。</p> <p>高齢者の孤独死を防ぐためにも、本人確認のご活動にも頼みは民生委員の情報と地域包括支援センターの迅速な行動、対応が不可欠であると思います。そこで、民生委員 49 名は不足ではないでしょうか？お伺い致します。</p>	町長	
27	〃	災害、救急時の備えに救急医療情報キットを提案	<p>災害時要援護者と高齢者・障がい者のいる世帯を対象として駆けつけた救急隊員が患者の情報を正確に把握し、迅速かつ適切な救命活動を行えるようサポートするキットが近年全国的にも普及しており、特に増加する独り暮らしの高齢者の安全と安心を確保することにも役立っています。</p> <p>キットの内容は 筒状の容器(ケース) 冷蔵庫に貼るステッカー かかりつけの病院や持病といった医療情報を記すシート。 自分で用意するのは健康保険証のコピーや本人確認ができる写真など。</p> <p>保管場所はどの家庭にもあり、救急隊員が見つけやすいという理由で冷蔵庫となっております。</p> <p>一例としてですが、このキットを民生委員が自宅を訪問し直接渡すことによって、本人確認の面会にもなります。</p> <p>倶知安町も是非実践して頂きたいと提案申し上げますが、すでに類似の事が行われておりましたらお伺い致します。</p>	町長	
28	〃	女性の健康を力強くサポート!!	<p>女性特有の子宮頸がんは、ヒトパピローマウイルスが主な原因とされ年間約 15,000 人が発症、約 3,500 人が死亡し、特に 20 代～30 代の若い人に増えているのが現状であります。</p> <p>しかし、がん検診と予防ワクチンを接種することにより、唯一予防ができるがんでもあります。同ワクチンは 3 回の接種が肝要ですが、1 回 1 万円以上で 5 万円程度と高額な負担が普及の足かせになっている様です。このため、公費助成を求める声が高く署名運動を各地で展開(次頁へ続く)</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(28)	佐名木 幸子		<p>(前頁より)</p> <p>され、倶知安町にも2月には町民より2,361名の署名を提出させていただきます。</p> <p>8月現在で道内の自治体で、すぐに助成を始めているのが22町村、市は美唄市だけで、あとは町村で、近隣では泊村、今年中に実施予定は7市町でニセコ町が入っており、来年度は12町村が。また実施を検討しているのが69町村に上っております。</p> <p>“女性の健康をサポートする”にあたり、倶知安町民の署名を生かして頂きたく、倶知安も助成の実施にご期待申し上げ、御所見を賜ります。</p>	町長	
29	原田 芳男	平成21年度決算について	<p>平成21年度決算は2億9千万円余の黒字決算です。</p> <p>基金も8,700万円増えています。予算の説明とあまりにも食い違っています。福祉ハイヤーの所得制限の中止や子どもの医療費の補助の充実など、町民要求の実現に取り組むことが必要です。</p> <p>福祉ハイヤーの所得制限の中止には200万円程度、30枚に戻すためには400万円程度で実現できます。</p>	町長	
30	〃	新幹線と並行在来線について	<p>新幹線の札幌延伸は多くの町民が期待や関心を持っています。</p> <p>1、夏までに決定といわれていましたが年末との報道もありますがどうなっているのでしょうか</p> <p>2、駅前再開発など一刻も早く計画を町民に明らかにし、広く意見を求めるべき</p> <p>新幹線が開通すると、並行在来線の廃止が条件とJRや道はのべています。</p> <p>1、町民は新幹線が開通しても在来線は無くさないで欲しいと思っています</p> <p>(次頁へ続く)</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
(30)	原田 芳男		(前頁より) 2、在来線を残すために住民の会が倶知安町を始め沿線各自治体で設立され運動が始められました。倶知安町も町をあげて新幹線も在来線も運動を強めるべきでは	町長	
31	"	保育所について	1、倶知安町は臨時保育士の比率が約50%とほかの町に比べても非常に高くなっています。 正職員の比率を高める努力が求められます。前回質問した時にその努力をすると答弁があったと思いますが 2、倶知安町の臨時職員はすべて同一賃金だと思います。責任の度合いや資格や免許の必要な職種など勘案する必要があると思います 3、保育所に子どもを通わせている場合、下の子どもが誕生すると退所しなければならないことがあると聞かされました。どのような時でしょうか。また、困っている親もいるのではないかと危惧しますがどう対処したらいいのでしょうか 4、現在保育所の給食は民間に委託されていますが、偽装請負だと怒っている人がいます。その心配はないのでしょうか	町長	
32	"	公営住宅について	南6条団地など築年数の古い公営住宅では、雨漏り、結露など団地住民が困っていると聞いています。 アンケートや聞き取りなどで総点検をする必要があるのではないのでしょうか。	町長	
33	"	公契約条例の制定について	先にも質問しましたが再度お尋ねします 1、公契約条例の仕組み、理念についてご説明ください 2、現在、野田市で実施されていますがどのような状況でしょうか	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
34	森下 義照	倶知安町の防災について	<ol style="list-style-type: none"> 1 倶知安町の防災マップは、各戸に配布されているものと思われ ますが、実際に災害が起こった場合の行動要領、すなわち、災 害時におけるマップどおりの避難が可能なのかが伺われます。 現在、避難所や避難場所等の表示も明確でなく本当に不安に感 ずるところです。今後表示の徹底を図る考えはありますか。 2 各種、災害初動期に対して組織機能に基づくそれぞれの役割分 担による職員全体の動きが円滑に行動され住民誘導等、対応が 徹底されているのか伺います。 3 地域的に訓練されているところもあるようですが、大きな町内 会は可能でも、小町内会はままならない状況だと思えます。 大きな災害が発生したときの事を想定し総合的訓練（各機関を 含め）が必要だと思えますが考えを伺います。 	町長	
35	〃	観光開発に係わる現状 について	<p>倶知安町は今年度日光市と観光パートナー都市協定を締結されまし たが、協定に恥じない環境を作らなければならないと思えます。</p> <p>冬場はまずまずの条件だと思われませんが、夏場の条件、即ちニセコ リゾートエリア地域における観光開発について、倶知安町・ニセコ町・ 蘭越町・共和町等と観光関連組織のもと、多彩な計画を組み継続的に 開発することが必要と考えます。一つを例にあげますと、花園ゴルフ 場横からの鏡沼への散策ルートの改善により誰もが容易に沼巡りがで き、自然景観を堪能できるように改善することも必要であり、夏場も 日光に劣らない程の環境作りにより通年観光を可能にすることが今後 の課題となるものと思えますが、町長はどのような開発を想像し、日 光市と締結を決定したのか伺います。</p>	町長	
36	〃	まちづくり懇談会・中学 校適正配置説明会につ いて	<ol style="list-style-type: none"> 1 例年行われています懇談会ですが、本年度は7月から8月にか けて12会場13回開催されましたが、やはり参加人員は、懇談 (次頁へ続く) 	町長 教育長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(36)	森下 義照		<p>(前頁より)</p> <p>主催側の人員より少なく成果がないようにも思われます。 開催にあたっては、毎度言っていることですが、町内会連合会関係と綿密な調整のもと開催場所の選定、時期、時間等を設定したのか伺います。やはり、住民との懇談であるが故に住民の意向を重視したうえで町内会等の把握によって周知の徹底を図ることで町内会役員や理解者が多く参画意識を高め参加するものと思いますが、町長の考えをお聞かせ下さい。</p> <p>2 今年度7月に実施された各小学校校下説明会は、これから中学校に入る父兄や近隣町内住民に対しての説明会であったと思いますが、実施にあたってどのような点に重点を置きどのような方法で関係者に周知したのか、また、今回のまちづくり懇談会でも説明しておりましたが、住民に内容が十分に理解されたと思われ、今後の対応はどのようにされるのか教育長の考えをお聞きます。</p>	町長 教育長	
37	鈴木 芳幸	我が町の農作物の作況、作柄は？	<p>今年は融雪の遅れから、作付けの遅れがありましたが、その後高温多湿の条件で茎葉等は縦長ぎみになり、農作物は見た目より品質が悪く収量も少なくなっております。じゃがいもなどは、非常に変形が多く農場によっては正品がほとんどない状況であります。まだ収穫されていない作物がほとんどですが、現時点においての作況、作柄について町長はどの様に把握されていますか？</p>	町長	
38	〃	害獣(クマ)の対策の強化について	<p>今年は例年よりも、クマの出没率が多いと聞いておりますが現在の対策は？ 安心安全な農作業をするため思い切った対策費の増額は出来ませんか？</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
39	盛多 勝美	広域によるごみ処理について	<p>まちづくり懇談会や町民説明会、更には、今定例議会の冒頭に行政報告で可燃ごみの処理については、2014年度より固形化燃料方式に方針が固まり、関係町村長との合意がなされたようではありますが、羊蹄山麓7町村全てが賛成の意向なのでしょうか。</p> <p>今後、建設地決定、施設運営方式等どのように進めていこうとしているのかお伺いします。</p>	町長	
40	"	畑作の戸別所得補償制度について	<p>農林省が8月31日に示した概算要求で、平成23年度から始まる畑作農家への戸別所得補償制度の骨格が明らかにされ、新聞報道があったわけですが、現行の交付制度から新たな制度への変更となることから、倶知安町の農家も来年以降の営農計画を立てるのに大変心配しております。</p> <p>そこで、何点かお聞きいたします。</p> <p>1. 畑作物の所得補償は、作付面積を基にした「面積払い」と「数量払い」の2本立てで、現行の経営所得安定対策は面積払いと数量払いの比率が平均7対3であったものを、生産者の努力を反映させるため、比率を逆転させ生産量を増やせば収入が増える制度と報道されました。</p> <p>そこで、現行の経営所得安定対策制度と新制度を対比してメリット・デメリットをお知らせ願います。特に、倶知安町の農家にとって所得増加になる制度とお考えでしょうか。</p> <p>2. 次に倶知安町の農家の場合、大型の大豆・小麦乾燥貯蔵施設があり、作付け履歴にかかわらず新規作付け、作付け拡大に対応できるのか、お知らせください。</p> <p>(次頁へ続く)</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(40)	盛多 勝美		<p>(前頁より)</p> <p>3. 新たな制度では、現行制度より安い単価となる輪作作物でもあるビート作付けが減少することに懸念がありますが、倶知安町の農家のビート作付けに影響が出ると思いますが、輪作確保や一定のビート作付け面積確保の維持は重要な事項と認識しますが、大丈夫でしょうか。</p> <p>以上、まだはっきりしない部分がありましようが、影響がある場合町長は、どのように対応されるかあわせて聞かせて下さい。</p>	町長	
41	〃	町長のトップセールスで観光客誘致を	<p>先日北海道知事は、北海道のPRイベントに中国、上海、広州を訪問し中国人観光客のさらなる誘致に向けてトップセールスを展開すると、新聞に掲載されておりました。中国人観光客(ニセコひらふスキー場)が年々増加していると聞きますし、今後も増えると予想されます。</p> <p>国際観光地であります世界に知られ、世界各国から来て頂いておりますが、これから期待できる中国に観光誘致をPRしては如何でしょうか。それには、町長みずから中国へ訪問してトップセールスしてはどうでしょうか。</p>	町長	
42	吉田 巖	総合計画の実施状況について	<p>第5次倶知安町総合計画は、福島町長就任と同時にスタートしました。</p> <p>福島町長も任期わずかとなりましたのであえてお尋ねしておきます。第1期実施計画(2008-2011)は、既に3年が経過しようとしておりますが、今回私が気づいた下記項目の実施状況についてお聞かせ下さい。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>・ 保育所の統廃合について (次頁へ続く)</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(42)	吉田 巖		<p>(前頁より)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ お年寄りのためのご用聞きデリバリー事業について ・ 効率的な予算編成手法の研究について ・ 人事評価制度の導入について ・ 町有施設等有料広告制度について 	町長	
43	〃	中学校適正配置について	<p>1. 2月の時点で教育委員会は統合校は倶知安中学校が望ましいと言われていたが、今回両校を閉校し倶知安中学校を使用し、新設校とする提案ですが、大きく変化した理由についてお尋ねします。</p> <p>2. 新設校を決めるにあたっては、開校までのしっかりした改修計画や財源手立をセットで示し検討、決定すべきと思うがお考えをお聞かせ下さい。</p>	町長 教育長	
44	榊 政信	広域ゴミ処理について	<p>今定例会の初日の行政報告で平成27年4月からの広域ゴミ処理方針について、羊蹄山麓地域廃棄物広域処理連絡協議会で示された「燃えるゴミの固形燃料化方式」に賛同すると表明されました。</p> <p>低炭素社会実現に向けた方向と思いますが、数点確認します。</p> <p>固形燃料化を採用する5つの理由の内、循環型社会の形成・地球温暖化ガス排出抑制・化石燃料の削減に重きを置くなら、処理された固形燃料を地元で利用するという地域循環リサイクルがその趣旨を更に意味あるものにします。費用が莫大であるとのことで民間への販売のみで対処するようですが、具体的な数字を示して下さい。</p> <p>燃料にできないものは焼却か炭化を考えるとのことですが、どちらが望ましいと考えますか。</p> <p>新施設の場所等は今後の協議となっていますが、本町で引き受ける考えはありますか。</p> <p>事業主体を民間にとの考えもあるようですが、町民の生活に密接に関わることは自治体が責任を持って対応すべきと考えますが、説明会での住民の意見と共に町長の考えをお聞かせ下さい。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
45	榊 政信	通信（情報）インフラの整備について	<p>地域イントラネット基盤整備事業により役場や学校・体育館などの公共施設を光ファイバーで繋ぐ通信インフラ整備を行ない、住民と行政間で情報を共有できる環境が整えられてきました。</p> <p>しかしながら役場や公民館などで来場者が気軽にインターネットに接続できる環境にはなっていません。</p> <p>近年、モバイルPCやiPadの普及が進み、何時でも何処でも情報通信ができる状況になってきています。</p> <p>国際化が進んできている本町として、公共施設で自由に使える公衆無線LANの整備を行なうことが観光サービスや住民サービスにもつながると思いますが、如何でしょうか。</p> <p>町長のご見解をお聞かせ下さい。</p>	町長	
46	〃	情報発信および広報活動の推進にむけて	<p>現在町で行なわれている広報活動や情報発信の主な手段として、毎月発行の町広報誌やインターネットのホームページを活用して行なわれております。</p> <p>最近では「Ni-Kuじゃがnet」ブログで日々の出来事やイベントの開催などを紹介してくれています。</p> <p>世の中はどんどん便利になっており、ブログよりも手軽で、よりタイムリーな情報発信が可能な「Twitter（ツイッター：140文字以内の短文（つぶやき）の簡易投稿サイト）」がコミュニケーションツールとして利用者が増えています。</p> <p>昨年から青森県庁や道内の陸別町が自治体としてツイッターを活用して地元の観光PRを発信しています。後志管内では、小樽市、岩内町、ニセコ町、真狩村、黒松内町などが公式アカウントを取得してツイッターで情報発信しています。先日のTV中継所の故障の情報もニセコ町から逐次発信されていました。PCの他、携帯電話でも受信できますし、無料です。本町でも活用してみませんか。</p> <p>町長の考えをお聞かせ下さい。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
47	神 政信	既存通信（情報）設備の活用について	<p>役場庁舎1階ロビーに地デジTV（モニター）が設置されています。昨年、市町村振興協会により寄贈されたもので、役場のほかに公民館や体育館のロビーにも設置されています。</p> <p>あまり映っている場面に遭遇することがないのですが、8月には夏の甲子園全国高等学校野球選手権が放映されておりました。</p> <p>町民サービスの一環で利用されているのでしょうか、TVを利用するに当たって何か取り決めがありますか。</p> <p>また、活用の内容や頻度など利用状況をご説明下さい。</p> <p>折角頂いた最新のものですから、TVだけではなく、町民への情報発信に活用できないのでしょうか。映像だけではなくデジタルなモニターにも使えると思います。</p> <p>イベント情報やイベントのライブ、観光情報や各種の告知や議会中継などにも活用できると思います。</p> <p>町長並びに教育長のご見解をお聞かせ下さい。</p>	町長 教育長	